

## 官民対話検討事案概要書

項　目	記　入　欄
1. 団体名	中津市
2. 事業名	公共施設における ESCO 導入事業
・事業内容 ※事業の内容を簡潔にご記入下さい	<p>中津市では今後５年の間に、68 の公共施設（庁舎、小・中学校、体育施設、公民館、観光施設、福祉施設等）において、空調更新や照明 LED 化等が必要である状況が明らかとなった。（別紙１）</p> <p>そのため、事業費の平準化や工期短縮等による市民サービスの向上を図りたいため、ESCO 事業の導入可能性があるのかを検討したい。</p>
・事業実施にあたり重視する点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業費の平準化</li> <li>・施設利用者へのサービス水準の維持</li> </ul>
・事業の種類 ※該当する番号に○（複数可）	1.新設                  2.建替え                  ③改修                  4.管理運営のみ 5.公有地活用              ⑥包括委託 7.その他（ ）
・施設等の用途	① 市民文化系施設（公民館、市民会館） ② 社会教育系施設（図書館） ③ スポーツ・レクリエーション系施設（体育館、グラウンド、宿泊施設等） ④ 学校教育系施設（小・中学校、学校給食調理場） ⑤ 保健・福祉系施設（文化センター、保健センター等） ⑥ 産業系施設（道の駅） ⑦ 行政系施設（市役所本庁舎、支所庁舎） ⑧ 供給処理施設（葬斎場）
3. サウンディングの目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ESCO 事業の導入可能性の調査。</li> <li>・可能性が無い場合は、他手法の選択肢があるかを調査。</li> </ul>
4. 事業対象地の概要	
①所在地（交通情報含む）	別紙１ 「ESCO 事業検討対象施設情報一覧」
②敷地面積	
③土地利用上の制約	
④所有者	中津市
⑤周辺施設等	
⑥対象地周辺の一般的なイメージ	中津・三光エリア：市街地 本耶馬溪・耶馬溪・山国エリア：中山間地
⑦その他  （上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等）	

<b>5. 対象施設の概要</b>		
<b>5-1. 建物</b>	既存	整備後（予定）
①施設名称	別紙1 「ESCO 事業検討対象施設情報一覧」	
②施設の延床面積	別紙1 「ESCO 事業検討対象施設情報一覧」	
③建物の構成（構造、階数）		
④主な施設の内容、導入機能		
⑤運営状況 （運営主体、事業手法等）	別紙1 「ESCO 事業検討対象施設情報一覧」	
⑥その他 （上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等）	学校施設（小・中学校）の空調機器・照明機器について、国等の補助に採択された施設は、従来手法により更新工事を実施する場合がある。	
<b>5-2. インフラ系 （上下水道、道路等）</b>	既存	整備後（予定）
①施設名称		
②規模、能力 等		
③運営状況 （運営主体、事業手法等）		
④その他 （上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等）		
<b>6. 事業環境</b>		
①人口、高齢化率	83,993 人（2019 年 12 月 31 日現在）、29.9%	
②対象地周辺の人口構成	中津地区      70,350 人 三光地区      5,140 人 本耶馬溪地区 2,723 人 耶馬溪地区   3,590 人 山国地区      2,219 人（2019 年 12 月 31 日現在）	
③市民意見等		

7. 事業関連	
①現状及び課題	<p>令和2年度以降に空調機器・照明機器を改修する予定の施設を調査した結果、多くの施設から要望があった。</p> <p>しかし、全ての施設で、従来どおりの改修工事を行うことは、少子高齢化社会を見据えた限りある財源の中では困難である。</p> <p>空調機器・照明機器の更新に必要な事業費を平準化し、且つ市民サービスの低下を防ぐために工期短縮できる手法としてESCO事業を検討中である。</p>
②目的、考え方・基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施の判断時期は、令和2年8月頃まで。 (ESCO事業又は他手法での実施を判断)</li> <li>・改修工事に係る事業費の平準化</li> <li>・施設利用者へのサービス低下を防ぐための工期の短縮</li> </ul>
③前提条件	
④事業スケジュール(案)	2020年8月頃までに事業実施の判断
<b>8. 対話内容</b> ※意見・提案を求める内容をご記入ください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ESCO事業の導入可能性があるか。</li> </ul> <p>【可能性がある場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業規模はどの範囲(金額・施設数)が妥当か。</li> <li>・今後の手順・スケジュールの確認。</li> <li>・省エネサービス期間(契約期間)は何年が妥当か。</li> <li>・イニシャルコストを削減するため、国等の補助制度を活用する可能性はあるか。(市を通した間接補助金も含む)</li> </ul> <p>【可能性が無い場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他にどのような手法が考えられるか。</li> </ul>
<b>9. 対話を希望する業種</b> ※該当する番号に○(複数可) 注)希望する業種の事業者の参加を確約するものではありません。	<div> <div>1.設計</div> <div>2.建設</div> <div>3.ビル管理</div> <div>4.金融</div> <div>5.保険</div> <div>6.不動産</div> <div>7.運営</div> <div>8.その他</div> </div> <p>(ESCO事業の実績がある事業者)</p>

以 上